

平成 22 年 1 月 8 日

各 位

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
代表者 代表取締役社長 児玉 正蔵
(コード番号 6112)
問合せ責任者 執行役員経理部長 田中 教司
(TEL 027-322-1221)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 1 月 23 日に公表いたしました標記開示資料（平成 21 年 11 月期通期の個別業績予想の修正）につきまして、下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 11 月期通期個別業績予想値の修正（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,100	550	580	320	31.89
今回発表予想 (B)	3,395	422	454	238	23.85
増減額 (B-A)	△705	△128	△126	△82	
増減率 (%)	△17.2	△23.3	△21.7	△25.6	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 20 年 11 月期通期)	4,054	546	571	311	31.05

修正の理由

当社の主製品である大型油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか、納期、一台当りの金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、当社の売上は一定しておらず、季節の変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなるのが、当社の事業の特性であります。

このような事業の特性をもつ当社におきまして、売上高につきましては、発注の取消しはありませんが、海外向け大型油圧プレス機で、船積み予定製品の内、当事業年度末船積み予定分が客先の受入態勢の遅れから、納期がずれ込んだことや、更には、国内向け油圧プレス機に於いても客先都合からのずれ込みが発生したことで売上高は減額となる見込みであります。

利益面につきましても、船積みのずれ込みに伴う売上の減少等により、当期通期の予想利益をそれぞれ減額するものであります。

※上記予想は、現時点に於いて、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以 上